

平成27年度 鳥取大学地域学部入学試験問題

(後期日程)

小論文

(地域学部 地域政策学科)

(注意)

1. 問題冊子は、指示があるまで開かないこと。
2. 問題は2ページ、解答用紙は2枚、下書用紙は2枚である。
指示があってから確認すること。
3. 解答は解答用紙（横書き）に記入すること。
4. 下書、メモ等を試みる場合は、下書用紙又は問題冊子の余白を利用してよい。
5. 解答用紙を持ち帰ってはならないが、問題冊子及び下書用紙は必ず持ち帰ること。

次の文章は、2011年9月26日の朝日新聞社説「新しい公共の世紀へ 市民の力で社会を変える」から抜粋したものである。文章を読んで設問に答えなさい。

この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

(注：記事にあった見出しは、設問の都合上割愛した。)

問1. 上記の文章中に紹介されている「新しい公共」の考え方について、その特徴を簡潔に要約して述べなさい。(300字以内)

問2. 地方都市の中心市街地域または過疎地域のいずれかを選択し、現在そこに生起している典型的な地域課題を1つ取りあげなさい。そしてその課題を「新しい公共」の考え方に従って解決しようとした場合、文章中に紹介された加須市の「ちょこっとおたすけ絆サポート」のような有償型の支援活動以外で、あなたが「ウィン・ウィン」の関係をつくるのに有効だと思う具体的な実践を取り上げ、それがどのように課題の解決に貢献するかを説明しなさい。(800字以内)